

日本代表チーム欧州遠征 (15)



プジアーノのコース

6月26日（金）

プジアーノ合宿5日目

本日の朝方、部谷トレーナーが帰国するため空港へ向かわれるため、お見送りをしました。今回は遠征人数が多く、1人で選手18人をケアして頂くことになり、大忙しだったと思います。遠征先で体調が不安定になりやすい中、部谷さんがいてくださり、非常に心強かったです。ありがとうございました。

プジアーノに到着してから、良い天気がほぼ毎日続いております。本日も快晴の良いコンディション。日に日に気温は上がり、日差しも強くなっているような気がしました。

AMはRowing 20km。各フルー随所にRace Paceを組み込んでいました。長畑コーチは本日帰国予定のため、女子フルーと入念にミーティング。WRCⅢに向けた方向性、取り組み方を確認していました。

お昼ごろ、長畑コーチも帰国のため空港へ出発されました。7月に入ってから再度WRCⅢの前にルツエルンに来てくださいます。海外を行ったり来たりで大変だと思いますが、またよろしく願いいたします。

午後の乗艇プログラムはUP4km 1min-on(race pace)/1min-off×8×2 DOWN 4km。午後は午前中より日差しがより強く、焼けるような暑さでした。短いメニューではありましたが、集中して乗艇できていたと思います。週末が近づくにつれてクラブハウスも賑やかになってきました。いつも同じタイミングで乗艇している現地の小学生に加え、中学生くらいのフルーが増えてきました。フルー数が増えても、2000mコース8レーン分に加え、レーン外も航行可能なため、まったく窮屈に感じない、非常に素晴らしいコースです。混雑のないコースで漕げることはヨーロッパ遠征のいいところの一つであると思います。



LW2x 上野選手、上田選手（ともに明治安田生命）



LM4- 片岡選手（明治安田生命）、田立選手（戸田中央総合病院RC）、西村選手、今井選手（ともにNTT東日本）



LM2x 須田選手（アイリスオーヤマ）、浜田選手（明治安田生命）



LM2x 中野選手（NTT東日本）、大元選手（アイリスオーヤマ）

LM4- 杉嶋選手、石田選手（ともに東レ滋賀）、陶山選手（明治安田生命）、小林選手（戸田中央総合病院RC）



LW2x 納田選手（関西電力小浜）、高島選手（米子東高校）